

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00039 )

施策	04	地域の魅力あふれる多心型まちづくり
目標	02	多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	市街地整備課	関係課 都市整備部管理課

施策目標 荻窪駅周辺において、歴史・文化等の潜在能力を十分生かし、にぎわいと住環境が調和したまちづくりが進んでいます。各区域の特色や魅力を生かしたまちづくりが進み、誰にとっても居心地がよく、にぎわいがあふれ、出かけたくなるまちになっています。区民等による主体的なまちづくり活動が活発に行われることにより、住宅都市としての魅力や価値が更に高まっています。

活動指標		成果指標	
指標名 ( 1 )	荻窪駅周辺都市再生事業に関する懇談会・意見交換会等の開催数	指標名 ( 1 )	普段利用する駅周辺の満足度
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名 ( 2 )	駅周辺まちづくりに関する懇談会・意見交換会等の開催数	指標名 ( 2 )	自宅周辺のまちづくりに満足する区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名 ( 3 )		指標名 ( 3 )	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名 ( 4 )		指標名 ( 4 )	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名 ( 5 )	
		算式・指標説明	
		指標名 ( 6 )	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標 ( 1 )	1	回	6	0	13	5	4		
	活動指標 ( 2 )	2	回	7	5	6	5	10		
	活動指標 ( 3 )	3								
	活動指標 ( 4 )	4								
成果指標	成果指標 ( 1 )	5	%	71.0	73.3	72.4	73.6	72.3	76.0%	令和12年度
	成果指標 ( 2 )	6	%	78.7	79.6	78.6	79.8	78.1	82.0%	令和12年度
	成果指標 ( 3 )	7								
	成果指標 ( 4 )	8								
	成果指標 ( 5 )	9								
	成果指標 ( 6 )	10								
施策コスト	事業費	11	千円	35,736	33,479	21,629	34,191	19,939	特記事項	
	人件費	12	千円	103,622	105,709	115,630	104,734	107,797	予算執行率が90%未満となった主な理由は、阿佐ヶ谷駅北東地区で公民連携まちづくりについて委託予定であったが、令和5年度は「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりを振り返る会」等を開催したため、当該委託を次年度に見送ったことや、荻窪駅周辺観光案内板デザイン業務委託において落札差金が発生したことによる費用減少が挙げられます。	
	総事業費 (11+12)	13	千円	139,358	139,188	137,259	138,925	127,736		
	国・都からの補助金等	14	千円	0	0	2,409	2,136	1,789		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			1.5	0.2	6.9		
	人件費比率 (12÷13)	16	%	74.4	75.9	84.2	75.4	84.4		

課題・分析	<p>誰にとっても、魅力的で居心地が良く、出かけたくなるまちづくりを推進するため、区民等による主体的なまちづくりの機運を醸成する必要があります。</p> <p>区内最大の交通結節点である荻窪駅周辺では、令和6年12月の荻外荘公園の開園に向け、回遊性向上やまちづくりの機運醸成等を図る必要があります。</p> <p>各地域の課題解決や住環境維持のために、住民発意によるまちづくりの取組の増加が今後も予想されます。そのため、地区計画などの各種まちづくり制度やエリアマネジメントの仕組みを活用しながら、地域の特性を踏まえつつまちづくりの課題解決や魅力向上が必要と考えます。</p> <p>まちづくり活動助成の団体数は増加傾向にありますが、助成後の活動状況を把握できていないことや活動が広く区民周知されていないことが課題となっています。今後、まちづくり団体が区や事業者、団体間との協働により、活動を継続・活性化するための支援のあり方を検討する必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>荻窪駅周辺では、回遊性向上の取組として、令和6年度に設置する観光案内板や路面案内ステッカーの設置場所やデザインを決定しました。また、荻窪まちづくりだより等を配布し、荻外荘公園開園に向けた取組を周知し、機運醸成を図りました。</p> <p>阿佐ヶ谷駅北東地区では、これまでのまちづくりに関する取組を振り返り、今後の進め方等について考えるための対話の場として、「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりを振り返る会」等を開催しました。中杉通り沿道では、東京都第三建設事務所等の関係機関や関係団体と意見交換を行いました。西荻窪駅周辺では、令和6年度から開催される（仮称）デザイン会議において、これまでのまちづくり懇談会等の内容も踏まえて進められるよう、関係各課との調整・検討を行いました。富士見ヶ丘駅周辺では、区民主体のまちづくりを実現するため、意見交換会等を開催するなど、地元住民の意見を聴取したうえでまちづくり方針の策定を行いました。</p> <p>「阿佐ヶ谷駅北東地区地区計画」など、既決定の地区計画区域内において提出された建築計画が地区計画の制限に適合しているか確認することにより、良好な住環境の形成を誘導しました。</p> <p>まちづくり活動助成やコンサルタント派遣を利用した団体から、イベントの開催により多世代の交流を深めることができたことなどにより、地域での活動の幅が広がり充実した活動ができたとの報告があり、区民等主体のまちづくり活動が実施されています。</p>
-------	--

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>現状維持</p> <p>区内の各地域において、以下の通り、地域の魅力あふれる多心型まちづくりに取り組みます。</p> <p>荻窪駅周辺まちづくりでは、駅南北の連絡機能の強化や回遊性の向上、駅周辺の都市機能の充実などを図るため、区民・事業者等と協力して都市再生事業を推進します。阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりに関しては、新たな区民との対話の場において課題の抽出・分析や対応の方向性等に関して区民と協働して検討するプロセス・体制を構築し、対話の場から出た意見等の実現に向けた取組や促進を行います。阿佐ヶ谷駅北東地区の公民連携まちづくりでは、上記対話の場等との連携も図りながら、来年度に向けた未来ビジョンの策定を通じ、エリアマネジメントの取組の具体化や体制づくり、周知啓発等に取り組めます。富士見ヶ丘駅周辺まちづくりでは、引き続き、丁寧に地域の意見を聴取しながら、まちづくり方針で掲げるまちの将来像の実現に向けた個別具体の取組を進めます。まちづくりの施策では、今後も地域からのまちづくりに対する提案や機運の高まりを的確にとらえ、地区計画制度等を活用したまちづくりの推進を図るなど、地域特性を踏まえた土地利用の実現を目指します。</p> <p>まちづくり活動の支援は、団体が継続して活動を行っていくために交流会の開催や活動状況の調査を行います。また、区や事業者、団体間との協働によりまちづくり活動を支援していきます。</p>
--------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 04】【施策名称 地域の魅力あふれる多心型まちづくり

】

金額の単位は千円

( 00039 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 349	地区整備計画			4,425	29,633	34,058	現状維持
2 352	まちづくり活動の支援			1,266	6,341	7,607	現状維持
3 355	都市再生事業			8,276	36,749	45,025	現状維持
4 356	多心型まちづくりの推進			5,972	35,074	41,046	現状維持
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				19,939	107,797	127,736	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00040 )

施策	05	人々の暮らしを支える都市基盤の整備
目標	02	多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	都市整備部管理課	関係課 市街地整備課 土木計画課 土木管理課

施策目標 鉄道の連続立体交差化や各地域の実情や特性を踏まえた駅周辺道路・広場の整備が行われることにより、踏切による交通渋滞・事故や地域分断の解消、及び円滑な交通ネットワークの形成が進んでいます。都市計画道路や生活道路の整備が着実に進むことによって、まちの防災性や安全性が高まり、移動しやすいまちになっています。都市基盤整備の基礎となる区内の土地や建物などの情報が着実に整備され、都市基盤の整備や大規模災害への備えが進んでいます。

活動指標		成果指標	
指標名 ( 1 )	区施行優先整備路線の事業着手率	指標名 ( 1 )	身近な道路が安全で快適だと思う区民の割合
算式・指標説明	事業着手率 ÷ 区施行優先整備路線延長	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名 ( 2 )	安全対策路線の整備延長	指標名 ( 2 )	都市計画道路 ( 区道 ) 完成延長
算式・指標説明	平成29年度からの整備延長	算式・指標説明	区内の都市計画道路のうち整備が完成した区道延長【行政】
指標名 ( 3 )		指標名 ( 3 )	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名 ( 4 )		指標名 ( 4 )	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名 ( 5 )	
		算式・指標説明	
		指標名 ( 6 )	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画 ( 目標値 )	実績				
活動指標	活動指標 ( 1 )	1	%	26	39	39	39	39		
	活動指標 ( 2 )	2	km	1.5	1.5	1.5	1.7	2.3		
	活動指標 ( 3 )	3								
	活動指標 ( 4 )	4								
成果指標	成果指標 ( 1 )	5	%	79.1	78.0	75.9	78.0	78.0	80.0%	令和12年度
	成果指標 ( 2 )	6	m	7,022	7,022	7,022	7,022	7,022	8,178m	令和12年度
	成果指標 ( 3 )	7								
	成果指標 ( 4 )	8								
	成果指標 ( 5 )	9								
	成果指標 ( 6 )	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,359,182	1,575,631	1,275,233	2,743,291	2,437,857	<b>特記事項</b> 令和5年度は、前年度からの工事請負費の繰越や区道の路面状況に関する調査の実施及び、アクセス道路や無電柱化に関連する工事費の増加等が主な要因となり事業費が増加しました。	
	人件費	12	千円	291,333	320,923	333,415	327,607	343,732		
	総事業費 ( 11+12 )	13	千円	1,650,515	1,896,554	1,608,648	3,070,898	2,781,589		
	国・都からの補助金等	14	千円	263,760	236,036	266,303	391,895	405,515		
	総事業費伸び率 ( 計画、実績の対前年度比 )	15	%			2.5	61.9	72.9		
	人件費比率 ( 12 ÷ 13 )	16	%	17.7	16.9	20.7	10.7	12.4		

課題・分析	<p>都市計画道路は、都市の骨格を形成するとともに区民の生命と財産を守りつつ、安心して安全なまちを築く重要な都市施設です。既に市街地化が進むにつれて、都市の環境が変化していることに加え、都市の発展に伴って、都市の基盤整備の重要性がますます高まっています。また、都市の発展に伴って、都市の基盤整備の重要性がますます高まっています。また、都市の発展に伴って、都市の基盤整備の重要性がますます高まっています。</p>
-------	---

施策の成果	<p>事業着手している西荻窪の補助第132号線と高円寺の補助第221号線においては、地域住民の合意形成を図るため、まちづくりの中で道路整備を考える区民と区長の対話集会を開催してきました。また、関係権利者との丁寧な折衝を進めてきた結果、面積ベースでの用地取得状況は、補助第132号線が23.5%、補助第221号線は4.1%となっています。</p> <p>西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業及び、上井草駅北口広場等事業について、令和6年3月に事業認可を取得しました。京王線では、関係自治体等と連携し、連続立体交差事業及び関連事業を推進しつつ沿線まちづくり活動団体の支援を行いました。さらに、下高井戸駅周辺では、地区計画の策定に向け、世田谷区とともに住民参加の「街づくり懇談会」を3回実施しました。地区の目指すべき将来都市像を描いた「杉並区まちづくり基本方針」で掲げる、区民主体のまちづくりの実現を図るため、綿密に区民との対話や情報提供を行いました。</p> <p>都市基盤の整備は、区民の生活に大きな影響を及ぼす可能性があることから、各事業の推進にあたり、従前にも増して区民等への丁寧な説明と十分な意見交換を行いながら進めました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>拡充</p> <p>施策目標で掲げる交通渋滞や地域分断の解消、円滑な交通ネットワークの形成、まちの防災性や安全性を高めるため、鉄道連続立体交差化による駅周辺道路や広場の整備、災害に強い都市の骨格を形成する都市基盤となる都市計画道路などの整備を推進します。さらに、区民が身近に利用する生活道路や私道についても、計画的に整備を進めることにより安全な通行を図る取組を進めていきます。また、公共施設である道路の適正な管理や災害時における迅速な復旧・復興を図るため、地籍調査を含む道路台帳の整備を進めるとともに、地籍調査で必要となる復元測量等については、計画的に事業を実施できるよう実施区域面積の配分調整を行い令和14年度の全域完了を目指します。</p> <p>今後も、区が目指すべきまちの将来像を描いた「杉並区まちづくり基本方針」で掲げる区民主体のまちづくりを実現するため、地域住民に対する十分な情報提供や丁寧な説明、住民との活発な対話を行いながら個別の事業を推進し、杉並区の地域性を重視した住みよい住宅都市としての価値を高めていきます。</p> <p>今後の進め方</p>
--------------------------	---

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 05】【施策名称 人々の暮らしを支える都市基盤の整備】

金額の単位は千円

( 00040 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 343	まちづくり施策の総合的な推進			4,255	20,800	25,055	現状維持
2 345	都市計画道路公園緑地の案内調整			33	12,389	12,422	現状維持
3 348	鉄道連続立体交差化の推進			119,882	49,560	169,442	推進（拡充）
4 387	道路台帳の整備			190,840	94,562	285,402	現状維持
5 388	私道整備助成			146,452	5,123	151,575	現状維持
6 391	道路の路面改良			883,969	49,116	933,085	現状維持
7 392	魅力ある歩行者優先の道づくり			117,938	44,031	161,969	推進（拡充）
8 393	都市計画道路の整備			974,488	68,151	1,042,639	推進（拡充）
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				2,437,857	343,732	2,781,589	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00041 )

施策	06	誰にとっても移動しやすい地域交通環境の整備
目標	02	多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	都市整備部管理課	関係課 杉並土木事務所 学務課

施策目標  
 AI・IoTなどの技術を取り入れたMaaS等の新しい移動サービスの活用により、多様なライフスタイルに対応した利便性の高い交通体系の構築が進んでいます。  
 自転車を利用する際のルールやマナーが守られることなどにより、区内における交通事故件数は更に減少し、自転車に関する事故の割合も下降しています。  
 安全面と環境面に配慮した交通安全施設の整備が進み、誰もが安全に安心して移動できる環境が整備されています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	交通及び自転車関連協議会開催数	指標名(1)	交通の便が良いと思う区民の割合
算式・指標説明	杉並区地域公共交通活性化協議会・自転車等駐車対策協議会・エイトライナー促進協議会総会等 モビリティ・マネジメント実施回数	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	公共交通の利用促進に向けた普及啓発活動実施回数（すぎ丸の日・小学校等での交通環境学習等）	指標名(2)	できるだけ徒歩・自転車・公共交通機関を使って移動している区民の割合
算式・指標説明	交通安全啓発活動を実施した回数	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(3)	交通安全のつどい・街頭キャンペーン等	指標名(3)	区内における交通事故件数
算式・指標説明	自転車安全利用等講習会開催数	算式・指標説明	「道路交通法」に規定する道路における車両等による人身事故件数 1月～12月【社会】 区内における自転車関与事故件数
指標名(4)	自転車安全利用実技講習会・スタントマンによる自転車安全利用講習会・出前型自転車交通安全講習会等	指標名(4)	区市町村別各種交通事故発生状況（警視庁）【社会】
算式・指標説明		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	回	4	0	6	0	6		
	活動指標(2)	2	回	0	0	0	0	3		
	活動指標(3)	3	回	15	0	82	0	48		
	活動指標(4)	4	回	55	0	67	0	70		
成果指標	成果指標(1)	5	%	93.8	95.2	93.5	95.4	93.0	96.8%	令和12年度
	成果指標(2)	6	%	91.7	92.3	93.1	92.5	92.5	93.9%	令和12年度
	成果指標(3)	7	件	887	804	893	787	1,021	678件	令和12年度
	成果指標(4)	8	件	402	351	419	344	526	297件	令和12年度
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,984,452	2,242,123	2,123,283	2,446,442	2,277,406	特記事項 令和5年度より活動指標を追加しています。 また、活動指標(2)については令和5年3月に策定された杉並区地域公共交通計画に基づく取組であるため、数値の記載は令和5年度からとなっています。	
	人件費	12	千円	250,821	247,215	247,631	226,812	248,976		
	総事業費(11+12)	13	千円	2,235,273	2,489,338	2,370,914	2,673,254	2,526,382		
	国・都からの補助金等	14	千円	12,129	0	3,899	30,900	30,106		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			6.1	7.4	6.6		
	人件費比率(12÷13)	16	%	11.2	9.9	10.4	8.5	9.9		

課題・分析	<p>誰もが気軽に移動できる利便性の高い地域交通環境を形成するため、自転車の安全利用の推進や交通安全施設の整備等を推進する必要があります。</p> <p>区では令和5年度に「自転車活用推進計画」を策定し、自転車の活用を推進することとしています。が、自転車関与事故件数は令和3年から増加しており、これまで以上に自転車通行空間や自転車駐車場の整備等ハード面の取組と交通安全の啓発等ソフト面の取組の両面から自転車の利用環境の整備を推進する必要があります。</p> <p>また、令和6年度から本格導入を予定するグリーンスローモビリティ等新たな移動サービスについては、既存交通やシェアサイクル等と連携を図るため、各種サービスをつなぐMaaSを活用した取組を推進するとともに、既存交通事業者と十分な調整を図る必要があります。</p>
施策の成果	<p>新たな移動サービスの導入については、グリーンスローモビリティの運行に向けた検討を推進しました。さらに、令和6年度の本格運行に合わせて、シームレスな移動サービスを提供するため、MaaSの導入検討や、AIオンデマンド交通の実証運行に向けて、AIオンデマンド交通検討部会を設置し既存交通事業者と調整を実施しました。</p> <p>また、新たな移動サービスの導入に当たっては、広く区民に周知することで利用促進を図り、交通の利便性向上に向けた取組も併せて実施します。</p> <p>自転車に関する取組では、放置禁止の啓発活動を実施するとともに、駐車需要に応じた自転車駐車場の整備を推進したことで、自転車の放置台数が減少しました。さらに、自転車の活用推進を図るため、「杉並区自転車活用推進計画」を策定したほか、自転車通行空間の整備及び維持管理を実施しました。</p> <p>また、自転車関与事故件数は令和4年度と比較して増加しましたが、自転車の安全利用を推進するため、ヘルメット購入助成を実施するとともに、自転車安全利用講習会を開催する等交通安全の啓発活動を行いました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p> <p>今後の進め方</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>サービス増</p> <p>実行計画に基づき、MaaSを基軸にした様々な取組を推進します。MaaSの環境構築に当たっては、グリーンスローモビリティ、AIオンデマンド交通等の新たな移動サービスの提供の準備を進めるとともに、徒歩、自転車、既存の公共交通等の利用を促し、多様なライフスタイルに対応した安全で利便性の高い交通体系の構築を図ります。</p> <p>自転車活用の推進については、環境整備に加え安全利用の推進も重要な課題となるため、自転車通行空間や自転車駐車場の整備と交通安全の啓発等、ハード・ソフトの両面から取り組めます。これらの取組と併せて、過度な自動車依存から、公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度にかしこく選択するよう行動変容を促す「モビリティ・マネジメント」を推進します。</p>

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 06】【施策名称 誰にとっても移動しやすい地域交通環境の整備】

金額の単位は千円

( 00041 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 346	新たな地域交通の整備			17,043	22,832	39,875	推進（拡充）
2 377	有料制自転車駐車場の運営			855,028	41,939	896,967	現状維持
3 378	放置自転車対策の推進			194,473	47,062	241,535	現状維持
4 379	自転車等駐車対策協議会の運営			369	5,023	5,392	現状維持
5 380	自転車駐車場等整備			20,237	4,688	24,925	現状維持
6 403	街路灯の維持補修			181,343	15,683	197,026	現状維持
7 404	街路灯の新設・改修			187,184	15,286	202,470	現状維持
8 405	民有灯の助成（維持補修）			88,800	7,429	96,229	現状維持
9 406	民有灯の助成（建設補助）			83,652	5,441	89,093	現状維持
10 407	交通安全運動の推進			65,527	15,126	80,653	現状維持
11 408	交通安全施設の維持補修			65,102	12,389	77,491	現状維持
12 409	交通安全施設の整備			180,431	39,060	219,491	現状維持
13 410	南北バスの運行			123,306	13,121	136,427	現状維持
14 459	通学路の設置管理			214,911	3,897	218,808	現状維持
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				2,277,406	248,976	2,526,382	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	放置自転車対策の推進：事業の方向性は現状維持ですが、予算の方向性としては、令和7年9月に予定している放置自転車撤去システムの入替に伴う関連経費等がかかるため、拡充です。 南北バスの運行：事業の方向性は現状維持ですが、予算の方向性としては、EV車両の導入、バス運転手不足への対応策として運行経費の見直し等を検討するため、拡充です。 街路灯の維持補修、街路灯の新設・回収及び民有灯の助成（維持補修）：事業の方向性は現状維持ですが、予算の方向性としては、街路灯のLED化予定数の減少とLED化による長寿命化に伴い縮小です。
-------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00042 )

施策	07	暮らしやすい住環境の形成
目標	02	多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	都市整備部管理課	関係課 住宅課 みどり公園課 市街地整備課

施策目標 居心地が良く魅力的なまちなみが形成されることによって、住宅都市としての価値が更に高まっています。ユニバーサルデザインのまちづくりや、区立施設・駅施設のバリアフリー化が更に進み、誰もが暮らしやすく、快適で魅力あるまちとなっています。バリアフリー化された住宅と良好な住環境の中で、誰もが暮らしやすく住み続けられるまちになっています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	杉並区バリアフリー推進連絡会の開催回数	指標名(1)	杉並区を住みよいまちと思う区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	景観新聞(景観録)の発行部数	指標名(2)	まちなみに美しさや落ち着きがあると思う区民の割合
算式・指標説明	景観施策の普及啓発事業	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(3)	マンション管理状況届出書届出件数	指標名(3)	
算式・指標説明	区内マンション管理者からの管理状況の届出を提出いただいた件数	算式・指標説明	
指標名(4)	老朽危険空家の除却工費費助成件数	指標名(4)	
算式・指標説明	特定空家、老朽危険空家を自主的に除却することを促し、その工事費用を助成している件数	算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	回	2	3	3	2	2		
	活動指標(2)	2	部	17,300	17,000	17,000	17,000	17,000		
	活動指標(3)	3	件	484	528	495	528	505		
	活動指標(4)	4	件	1	5	4	5	2		
成果指標	成果指標(1)	5	%	96.2	97.0	95.9	97.0	95.0	98.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6	%	79.6	82.0	80.0	83.0	78.4	90.0%	令和12年度
	成果指標(3)	7								
	成果指標(4)	8								令和12年度
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,011,375	1,230,963	1,146,360	1,201,814	1,154,785	特記事項	
	人件費	12	千円	184,808	177,806	181,085	176,214	190,818		
	総事業費(11+12)	13	千円	1,196,183	1,408,769	1,327,445	1,378,028	1,345,603		
	国・都からの補助金等	14	千円	115,124	136,591	131,571	1,508	2,560		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			11.0	2.2	1.4		
	人件費比率(12÷13)	16	%	15.4	12.6	13.6	12.8	14.2		

課題・分析	<p>各々の事務事業の実績において、目標に向け着実に取組を進めており、良好な住環境を維持できていると分析します。令和5年度は「杉並区まちづくり基本方針」について、区民及び関係機関へ周知を図ることにより、基本方針で掲げるまちの将来像の実現に向けた取組の推進を図りました。今後は、景観計画やみどりの基本計画の改定も予定していますが、改定にあたっては、区が持つ関連情報を広く提供するとともに住民の意見を幅広く取り入れることで、住民目線に立った更なる「暮らしやすい住環境の形成」を図る必要があります。</p> <p>住宅施策については、区営住宅への入居を希望しても入居できない方が多くいるため、民間の住宅ストックの有効活用や居住支援協議会等との連携により、住宅確保要配慮者への居住支援策を充実させることが必要です。また、良好な住環境の実現を図るため、区内に点在する空家について、除却や利活用の対策など総合的な空家対策を進める必要があります。</p>
-------	--

施策の成果	<p>令和5年3月に改定した「バリアフリー基本構想」に基づき、区内の4つの重点整備地区（荻窪駅周辺地区、阿佐ヶ谷駅周辺地区、富士見ヶ丘駅・高井戸駅周辺地区、方南町駅周辺地区）を中心に各事業者がバリアフリー化を具体化するために取り組む事業の進捗管理を行うため、令和5年度から12年度にかけて実施する内容や予定を具体的に定めた「特定事業計画」を策定しました。また、障害当事者や学識経験者、地域団体、関係機関等から構成されたバリアフリー推進連絡会を2回開催し、区内のバリアフリー化に関する活発な意見交換を行いました。</p> <p>景観まちづくりニュース等の発行や「さなみ景観ある区マップ」の増刷など、様々な景観やみどりの施策について周知を図ることにより、区民の景観まちづくりへの関心の向上に努めました。住宅施策について、セーフティネット専用住宅における低額所得者への家賃低廉化補助を新たに実施することで、住宅確保要配慮者が低廉な家賃で入居できる住宅の供給を進めることができました。また、居住支援協議会と連携して入居支援を実施しました。</p> <p>このほか、空家対策としては、特定空家等に準じる老朽危険空家の除却工事費助成を行うとともに、利活用相談窓口の設置に向け公募型プロポーザルを実施し、事業者候補者の選定を行いました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の進め方</p> <p>バリアフリー施策について、引き続きバリアフリー推進連絡会等による事業者や障害当事者との意見交換の機会を設けるとともに、京王井の頭線久我山駅をはじめ、各駅のホームドア設置に向けた支援を着実に進めます。また、「杉並区景観計画」を改定し、取組の周知や意識啓発の強化を通じて、区民及び事業者との連携・協力による景観まちづくりを進め、みどり豊かな住宅都市の継承を図っていきます。</p> <p>住宅施策では、居住支援協議会や福祉部門等と連携しながら住宅確保要配慮者に対する居住の安定確保等に取り組むとともに、家賃助成制度の創設など住宅確保要配慮者への居住支援策の充実に向け検討を進めていきます。空家対策については、所有者自発的な除却を促すため、引き続き特定空家等に準じる老朽危険空家の除却工事費助成を行うとともに、管理不全空家等所有者への適正な管理の働きかけにより、近隣の生活環境への影響を未然に防ぎます。さらに、利活用の観点から空家を貴重な地域資源と捉え、様々な主体と連携した取組を進めます。これらの取組を進めるにあたり、幅広く情報の提供を行いながら、より多くの対話機会を設けるとともに、可能な限り多くの住民の意見が反映できるよう取り組み、誰もが暮らしやすく、快適で魅力あるまちの実現を目指していきます。</p>
--------------------------	---

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 07】【施策名称 暮らしやすい住環境の形成】

金額の単位は千円

( 00042 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 347	ユニバーサルデザインのまちづくり推進			2,865	5,274	8,139	推進（拡充）
2 351	景観まちづくり			4,930	16,760	21,690	現状維持
3 357	区営住宅の住環境整備			8,550	3,177	11,727	現状維持
4 358	区営住宅の提供			400,896	32,151	433,047	推進（拡充）
5 359	高齢者住宅の提供			553,352	38,216	591,568	現状維持
6 360	都営シルバーピアの運営			36,159	2,519	38,678	現状維持
7 361	高齢者等アパートの提供			22,397	4,644	27,041	縮小（廃止）
8 362	マンションの適正な管理			691	19,923	20,614	推進（拡充）
9 363	住宅修築資金の融資あっせん			78	3,432	3,510	縮小（廃止）
10 364	区営住宅整備基金の積立金			106,351	1,273	107,624	現状維持
11 365	住宅施策の推進			10,494	38,587	49,081	推進（拡充）
12 374	空家等対策の推進			8,022	24,862	32,884	縮小（廃止）
13	以下再掲事業分の評価表						
14 425	安全美化条例に基づく生活環境の改善						
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,154,785	190,818	1,345,603	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート I

( 00043 )

施策	08	にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興
目標	02	多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	産業振興センター	関係課

**施策目標**  
 社会情勢の変化に応じた中小企業・創業支援や商店街支援等の取組により、地域経済が活性化されています。一人ひとりの状況に即した就労支援が行われ、誰もが多様な働き方を実現することができています。「杉並」の魅力や価値が更に高まり、その魅力や価値が区内外に発信され、にぎわいの創出につながっています。農業者への支援のほか、区民の農業への理解促進や地産地消の推進、農福連携事業などの取組により、都市農地が持つ多面的な機能が発揮され、農地が保全されています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	融資あっせん件数	指標名(1)	創業支援による創業者数
算式・指標説明		算式・指標説明	区が実施する特定創業支援等事業を利用し、区内で創業した事業者数【行政】
指標名(2)	就労準備相談・心としごとの相談件数	指標名(2)	就労支援センターの利用により、就職が決定した人数
算式・指標説明		算式・指標説明	就労準備相談及びハローワークコーナーを利用し、就職が決定した人数【行政】
指標名(3)	商店街チャレンジ戦略支援事業費補助(イベント事業)件数	指標名(3)	商店街のイベントに参加したことのある区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(4)	農家戸数	指標名(4)	アニメーションミュージアム来館者数
算式・指標説明	農地台帳上の区内農家戸数	算式・指標説明	【行政】
		指標名(5)	区内農業産出額
		算式・指標説明	東京都農作物生産状況調査による(目標及び実績は、当該年度において直近で把握できる数値)【社会】
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	件	894	1,000	852	1,000	710		
	活動指標(2)	2	件	1,588	2,150	1,294	2,150	1,709		
	活動指標(3)	3	件	42	110	56	110	75		
	活動指標(4)	4	戸	125	125	121	121	119		
成果指標	成果指標(1)	5	件	102	130	162	130	219	180件	令和12年度
	成果指標(2)	6	人	530	850以上	495	850以上	545	850人以上	令和12年度
	成果指標(3)	7	%	40.4	43.0	33.7	44.0	35.0	51.0%	令和12年度
	成果指標(4)	8	人	35,731	28,000	39,124	45,000	57,291	80,000人	令和12年度
	成果指標(5)	9	百万円	306	320	301	320	297	320百万円	令和12年度
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,015,554	1,223,897	982,675	3,053,270	1,643,304	<b>特記事項</b> 中小企業支援事業では、補正予算を計上し中小企業光熱費高騰緊急対策助成を実施したことで事業費が増加しましたが、申請件数が想定より少なかったため執行率は38.4%となりました。商店街支援事業では、令和4年度に実施予定であった浜田山宮番街のカラー舗装事業56,608千円を繰り越して実施したほか、イベント実施件数が令和4年度に比べて19件増えたこと等により、事業費が前年度比35.9%増になりました。	
	人件費	12	千円	244,887	228,001	249,092	233,912	259,545		
	総事業費(11+12)	13	千円	1,260,441	1,451,898	1,231,767	3,287,182	1,902,849		
	国・都からの補助金等	14	千円	233,255	159,370	238,960	189,630	672,839		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			2.3	126.4	54.5		
	人件費比率(12÷13)	16	%	19.4	15.7	20.2	7.1	13.6		

課題・分析	<p>エネルギー価格の高騰等の影響を受けている区内中小事業者を支援するため、中小企業光熱費高騰緊急対策助成を実施しましたが、助成件数が想定3割強に留まったことから、今後の中小企業等への効果的な支援策につなげるために、課題分析・効果検証をしっかりと行う必要があります。</p> <p>商店街のイベント事業の助成件数及びアニメーションミュージアムの来館者数は令和4年度に比べ増加傾向にあることから、インバウンド需要の回復を好機と捉え、観光客の区内への積極的な誘致が重要となります。一方、商店街によっては役員の後継者不足等により活力が低下しつつあり、各商店街が抱える課題を丁寧に聞き取り、解決に向けた取組を行うことが重要となっています。</p> <p>農業者の高齢化や後継者不足により農地面積が減少しているため、農地制度の活用や農業ボランティアによる農業人材の確保を図るとともに、学校給食での区内農産物の利用拡大に向けて課題を整理し、地産地消の取組を一層推進していく必要があります。</p>
-------	--

施策の成果	<p>杉並区産業振興計画に基づき、次のとおり区内産業の振興に取り組みました。</p> <p>創業スタートアップ助成や創業支援資金融資に伴う信用保証料補助等を実施したことで、創業支援による創業者数は令和4年度に比べ57件増の219件となりました。就労支援の相談件数は計画値は達成できませんでしたが、令和4年度に比べ420件増の延べ1,714件となり545人の就職が決まりました。</p> <p>商店街のイベント事業の助成件数は、新たに補助対象事業が追加され令和4年度に比べ19件増加し75件となり、商店街のイベントに参加したことのある区民の割合は35.0%と増加しました。また、令和5年度は人気アニメコンテンツを活用した企画展の実施等により、アニメーションミュージアムの来館者数は57,291人と計画値を大きく上回り、新型コロナウイルス感染症の流行前と同水準となりました。</p> <p>引き続き、観光コンテンツの充実を図るなど「杉並」の魅力や価値を高め、区内外への積極的な情報発信に取り組み、まちのにぎわい創出につなげていきます。</p> <p>農業では、営農活動支援補助制度を拡充して29件の農業者支援を行ったほか、既存の農業情報誌に加え、新たに東京都エコ農産物の認証取得農業者を紹介するリーフレットを発行するなど、都市農地の必要性について区民理解の促進を図りました。また、地産地消を推進するため、JAや関係団体と連携した即売会の開催や「地元野菜デー」の区立学校全校実施に取り組みました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の社会経済状況や産業団体の意見等を踏まえ、借換特例資金融資の申込期間の延長や他の支援策を検討するなど、有効な中小企業支援策を講じていきます。また、創業スタートアップ助成を受けたい事業者に対し、アンケートを実施する中で様々な支援策の周知に努め、創業後の安定した運営ができるよう支援していきます。就労支援センターでは、人手不足が深刻化している建設・物流・介護職等の事業者への就労支援を充実させていくため、区の求人情報サイトのPR機能を強化するとともに、外国人の就労支援にも力を入れ、AI翻訳機の導入を検討していきます。</p> <p>商店街支援では、物価高騰に加え役員の高齢化や後継者不足により活力が低下している商店街も増えているため、商店街が抱える課題を丁寧に聞き取り、課題解決に向けた助言を行っていきます。また、杉並アニメーションミュージアムでは、さらに来館者を増やし地域のにぎわいにつなげるため、常設展示の更新や体験型展示の充実を図るとともに、インバウンド需要への対応を強化してまいります。</p> <p>農業分野では、農業の高齢化や後継者不足により農地面積が減少していることから、農地の保全や農業人材の確保を図るため、農業ボランティアの養成に努めるとともに、農業者とマッチングを元々充実していきます。また、教育委員会及び農業関係団体と連携を図り、区立学校全校における「地元野菜デー」の継続実施など、杉並産農産物の利用拡大を図り地産地消を推進していきます。</p>
--------------------------	--

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 08】【施策名称 にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興】

金額の単位は千円

( 00043 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 093	中小企業支援			829,505	51,999	881,504	推進（拡充）
2 094	商店街支援			355,100	64,329	419,429	推進（拡充）
3 095	アニメの振興と活用			100,036	28,282	128,318	推進（拡充）
4 096	観光促進			58,432	39,049	97,481	現状維持
5 098	産業商工会館維持管理			50,851	6,600	57,451	推進（拡充）
6 101	農業の支援・育成			20,386	25,619	46,005	推進（拡充）
7 102	都市農地確保			82,596	25,619	108,215	推進（拡充）
8 103	勤労福祉会館維持管理			55,336	3,587	58,923	現状維持
9 104	就労支援			91,062	14,461	105,523	推進（拡充）
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,643,304	259,545	1,902,849	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--